

疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	乾癬治療における生物学的製剤や内服治療導入後の ABI・CAVI 値の変化の解析
当院の研究責任者	皮膚科 三間芳人/五十棲健
本研究の目的	乾癬は皮膚だけでなく、糖尿病や高血圧、高脂血症、脂肪肝などあらゆるメタボリックシンドロームと関係する全身の炎症性疾患と考えられており、皮疹を放置することで寿命にも大きく影響するというデータが出てきている。実際に心筋梗塞や脳梗塞や脳出血など心血管イベントの発症リスクを上昇させてしまう。そこで、生物学的製剤を導入することで、ABI・CAVI といった血管の動脈硬化のスコアがどこまで改善するのかどうかについて検討して、生物学的製剤の血管に与える効果について検討することが今回の臨床研究の目的である。
調査データ 該当期間	西暦 2025 年 4 月から 2027 年 03 月までの情報を調査対象とする
利用又は提供を開始する 予定日	西暦 2025 年 04 月から
研究の方法 (使用する情報)	●対象となる患者さま 尋常性乾癬の治療で生物学的製剤やソートイクツを開始される患者様 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する 患者背景(年齢、性別、現病歴、既往歴、合併症、薬歴等) 生理学的検査値(身長、体重、BMI、血糖など) 血液学的検査値 生化学的検査値(とくに血糖値やコレステロールの値) 痒みスコア PP-NRS 尋常性乾癬の皮膚スコア PASI スコア ABI・CAVI といった血管の動脈硬化スコア
試料/情報の 他の研究機関への提供 及び提供方法	■他の機関への試料・情報の提供はない
研究代表機関	東京警察病院
個人情報の取り扱い	本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように加工した上で、細心の注意を払い安全に管理します。なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別が出来ないよう措置を行います。
問い合わせ・連絡先	東京警察病院 皮膚科 三間芳人/五十棲健